

# 第1回 OECD セミナー活動報告書

2015年11月16日(月) @Gスクエア



**OECD 学生大使 中央大学チーム**

2015年11月16日

作成者: OECD 学生大使 水越裕太郎

# 第1回 OECD セミナー活動報告書

2015年11月16日(月) @Gスクエア

11月16日月曜日、Gスクエアで第2期 OECD 学生大使中央大学チームの第1回セミナーが行われました。内容は以下の通りです。

## 1.OECD 学生大使の紹介

初めに OECD 学生大使から、昨年度の学生大使の活動や今年度の活動概要について説明しました。また、「さらに多くの学生に OECD を知ってもらう」という今年度の目標をこの場で再度宣言しました。

## 2.OECD 東京センター副所長・樋口厚志氏による講演

樋口氏からは、OECD の活動内容や役割について説明して頂きました。特に、OECD が作る国際基準「コーポレートガバナンス原則」を具体例に挙げて、OECD が国際社会に果たす役割をお話して頂きました。OECD が世界に与える影響の大きさを改めて実感しました。

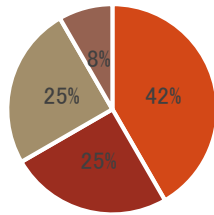
## 3.学生大使が気になった OECD 統計データの紹介

OECDlibrary の中から、学生大使が気になった統計データを紹介しました。NEETs・自殺率・平均身長と睡眠時間に関するデータを紹介し、そのデータについて学生大使の考察も説明しました。セミナー参加者からデータに関する意見をもらうなど、参加型のパートとなりました。



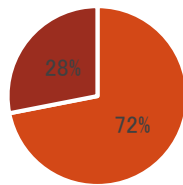
## アンケート結果

### セミナーを知ったきっかけ



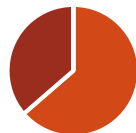
■ twitter ■ ポスター ■ 学生大使からの紹介 ■ Facebook

### OECDilibraryを知っていたか



■ はい ■ いいえ

### OECDilibraryを使ってみようと思ったか？



■ 思った ■ 少し思った  
■ あまり思わなかった ■ 思わなかった

中央大学では、昨年も OECD 学生大使の活動が行われたとはいえ、OECDilibrary の認知度はいまだ低いようです。しかし、このセミナー参加者には OECDilibrary を使ってみたいと思っていただけました。今後も、もっと中央大学の生徒に OECD や OECDilibrary について知ってもらえるよう引き続き努力します。

以下は今回のイベントに寄せられた参加者の感想です。（一部）

- OECD についてほとんど知らなかったが樋口氏と学生大使の説明でよくわかった。
- OECD の方のお話を直接聞ける良い機会だった。
- 学生大使が紹介したデータと分析が面白かった。iLibrary 使ってみようと思った。